



「創造」「感動」「鍛錬」 学校だより



垂水市立垂水中央中学校
ホームページ

垂水市立垂水中央中学校 令和8年2月27日 校長 永田 真一

ミラノ・コルティナ五輪から学ぶこと

17日間に及んだ冬季オリンピック ミラノ・コルティナ大会が先日閉幕しました。連日の日本選手団の活躍にテレビに釘付けになったという人も多かったかもしれません。この一瞬の演技のためにどれだけの時間を練習に費やしてきたのだろうかと考えると、胸が熱くなるとともにアスリートを心から尊敬します。



今大会は、その名称からも分かる通り、競技会場が分散する広域開催だったり、施設のほとんどを既存のものを使用したりと、持続可能でよく考えられた大会だったと思います。

各競技においてメダルを獲得した選手へのインタビュー動画をいくつか見ましたが、ほとんどが努力と感謝を述べていました。金メダルを目指してあらゆるものを犠牲にしながら練習を重ねた努力の日々、また、指導にあたるコーチや応援してくれる家族への感謝など、首にかけてメダルには、簡単には言い表せない熱い思いが詰まっていることをあらためて教えてくれたような気がします。

さて、2月も明日で終わり3月に入ります。3月4・5日は公立高校入試日、11日は第16回卒業式。3年生はいよいよ大詰めです。卒業式や修了式後に、「どんな中学生生活でしたか」、「どんな1年間でしたか」と誰かに聞かれたとき、生徒の皆さんは手にした卒業・修了証書を見て何と回答するのでしょうか。オリンピック選手と同様、きっとこれまでの自分の努力と周囲への感謝かもしれませんね。

3月6日にはミラノ・コルティナパラリンピックが開幕します。もうしばらくアスリートの活躍から目が離せない日が続きそうです。

ありがとう Jane先生!



A L Tとして本校に3年間務めていただいたジェーン先生が、期間満了により退任されました。17日の全校朝会の時間を活用し離任式を行いました。ジェーン先生の心温まる挨拶の中に、「英語はただの教科ではなく一つの道具。いつかあなたを手助けしてくれるかもしれない。試すことや間違えることを恐れなくて」とありましたが、全くそのとおりだと思います。ジェーン先生から教えていただいたことを生徒・教職員一同忘れることなく、大事にしてまいります。



県下一周駅伝応援 (2/25)

5日間 (21日～25日) の日程で今年も熱いレースが繰り広げられました。郷土の肝属チームは4日目に日間優勝を果たし、当日は2位で我々の前を駆け抜けていきました。12市郡の代表選手がそれぞれの郷土の期待を背負い、前を向いて走る姿を間近で見られることは、大変貴重な経験で郷土教育として意義ある授業となりました。数年後、本コースを走る未来の駅伝選手が本校生徒の中にいるかもしれません。



3月の主な行事予定

日	曜	行 事
4	水	公立高校入試1日目 クラスマッチ (1・2年)
5	木	公立高校入試2日目 認知症サポーター講座 (1年) 地元職業人による講話 (2年)
6	金	クラスマッチ (3年)
8	日	たるみず吹奏楽フェスタ (吹奏楽部)
9	月	卒業式予行
11	水	第16回卒業式
12	木	公立高校合格者発表
13	金	全国学力・学習状況調査事前検証 (英語: 2年)
18	水	移動図書日
19	木	公立高校第二次入学者選抜
23	月	公立高校第二次入学者選抜合格発表
24	火	小学校卒業式
25	水	修了式 辞任式

※ 卒業式の開式は9:35、保護者着席完了時間は9:20を予定しています。

今年度最後の学年・学級PTA



3年生は10日に、1・2年生は18日に開催しました。主に3学期の子供たちの学校での様子や今後について説明をさせていただきました。ご多用な中にご出席いただき、誠にありがとうございます。資料には、「タブレットあんぜん補償プラン」、(1・2年のみ)や校則改正に関するものもありますので、再度確認をよろしく願います。



受賞おめでとう！

【創作部】

第59回鹿児島県愛鳥週間作品コンクール

〈入選〉2年 吉留 蘭々音

【男子バレーボール部】

第4回大隅地区中学校男子バレーボールチャレンジカップ:第3位

【バドミントン部】

第42回曾於市バドミントン大会

ダブルス初球 1位 下八重 乃愛・柳田 彩羽

3位 中馬 采那・濱脇 心

ダブルスC級 3位 堀之内 彩七・宮迫 花

◎ 2月教育活動の様子（修学旅行特集）



【雨の中のハウステンボス】



【1日目夕食】



【被爆体験講話】



【原爆資料館】



【さるくガイド】



【平和集会】



【よしもと福岡】



【2日目夕食】



【グリーンランド】